

デュオベラー  
216/220をお買い上げいただきありがとうございました。  
ハンドラベラー、ラベルについてのお問い合わせは全国ネットの  
サトーへご連絡下さい。

**株式会社サトー**

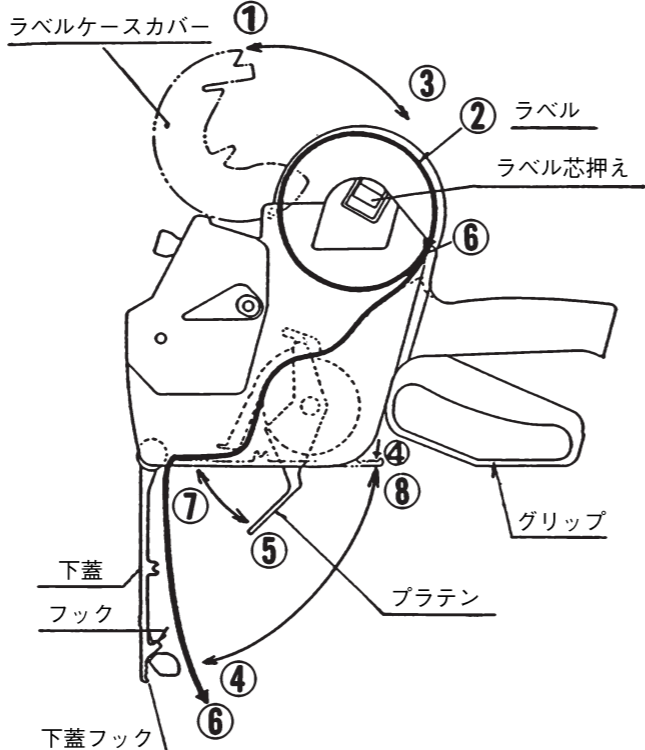
お問い合わせ先 ☎0120-090310 受付時間：24時間365日  
ホームページアドレス <https://www.sato.co.jp/>



初版 1999年10月  
第8版 2020年12月 QC0311107  
© 2020 株式会社サトー

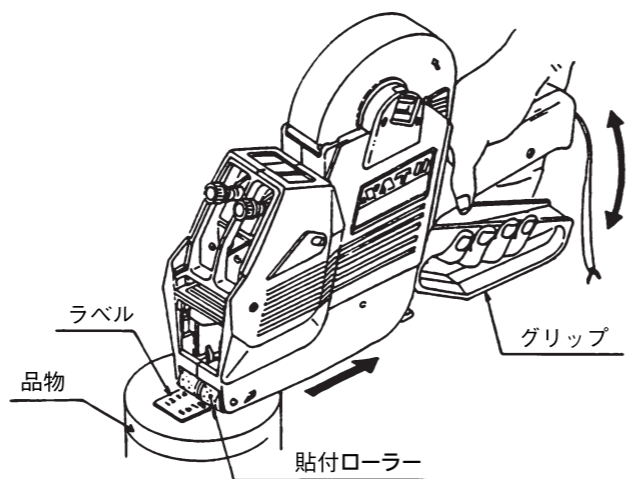
**1. ラベルセットと通し方①～⑧**

※ラベルは必ず **SATO** の表示のあるラベルをご使用下さい。



※番号順に操作して下さい！

**2. ラベラーの使い方**



- ①グリップを完全に握りしめると、ラベルに印字されます。  
注) グリップの握りが不完全な場合には、きれいな印字が出来ませんので注意して下さい。
- ②グリップを完全に放しますと、貼付ローラーの下に印字されたラベルが1枚送り出されます。  
注) ①②のグリップ操作が不完全な場合には、ラベル送りがスムーズに行われず、ラベル送りが滞りますので、ご注意ください。
- ③貼付ローラーの下に出て来たラベルを、品物にローラーで軽く押えながら、ラベラーを後方に引いて下さい。ラベルが品物に貼付られます。

**1**

ラベルケースカバー ツマミ  
印字カバー

①ラベルケースカバーの左右のつまみを軽く押しながら、印字カバーに当たり止まるまで、前方へ開いて下さい。

**2**

ラベル ツマミ  
ラベル先端  
ラベル芯押え(つまみ)

②ラベルの端止めを取り除き、ラベル収納部のラベル芯押えを上方からラベルで押して、セットして下さい。

尚、ラベル芯押えのつまみは、つかまなくてもラベルはセット出来ます。

**3**

ラベルケースカバー  
ラベル先端

③ラベルの先端を数枚引き出してから、ラベルケースカバーを元の位置に「カチッ」と音がするまで押し込んで、戻して下さい。

※この場合①の様にラベルケースカバーを開いた状態で、ラベル挿入も可能です。その時の操作手順は、①②④⑤⑥③⑦⑧となります。

**4**

印字カバー  
フック  
下蓋  
下蓋フック

④下蓋フックをつまんで、下方に曲げる様にしてフックを外し、下方へ下蓋を開いて下さい。

**5**

プラテン

⑤プラテンの先端に指先を掛けて、ストッパーに当たり止まるまで矢印の方向に、プラテンを開いて下さい。

**6**

ラベル先端  
プラテン  
ラベル先端  
下蓋

⑥ラベルの先端を10～14枚程Aの方向へ引き出して下さい。次にラベルの先端を矢印の方向へ向け直し、ラベル挿入口に沿って斜め下方に向けて差し込み、プラテンと下蓋の間からラベルを出して下さい。

※ラベル挿入時は、先端をカット目のところできれいにカットし、まっすぐに伸ばしてから挿入して下さい。

**7**

下蓋  
ラベル  
プラテン  
グリップ

⑦プラテンを元の位置に戻して下さい。そのままプラテンを軽く押え、グリップを握る、放す、の操作を繰り返し、ラベルが下蓋より2～3枚長くなるよう、送り出して下さい。

**8**

下蓋  
台紙  
PUSH部

⑧プラテン先端部から折り返したラベル台紙を軽く張った状態でグリップの底面に沿わせながら下蓋を閉じ、親指で下蓋のPUSH部を「カチッ」と音がするまで押しして下さい。  
※これでラベルセットは完了です。

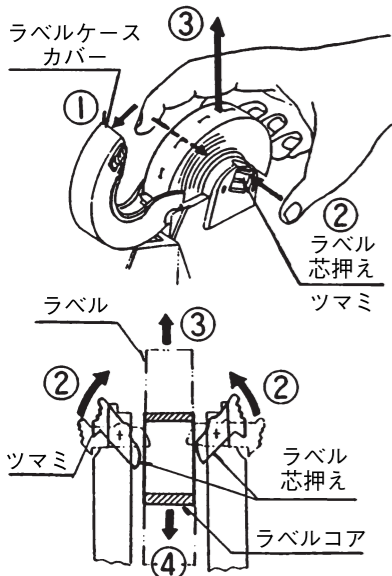
**台紙の切り方**

台紙  
カッター

ラベラーの後部にはみ出した余分な台紙は、下蓋後部のカッターにしっかり押しつけながら切り取って下さい。  
※台紙を引っ張りすぎますと、ラベルセット位置が、ズレてしまいますのでご注意ください。

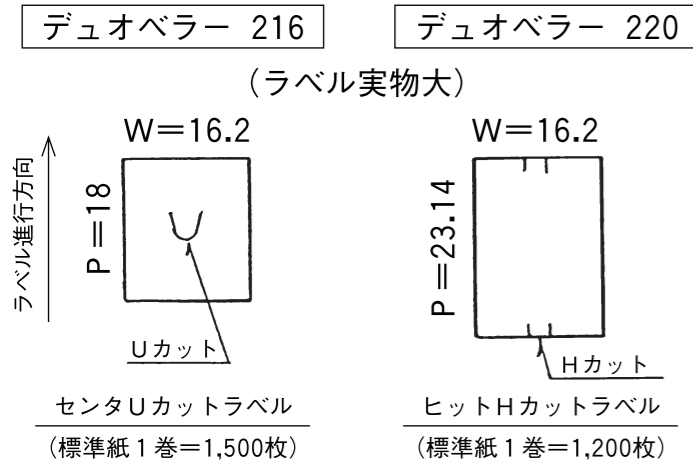
**ラベルとラベルコアの外し方**

※ラベルの装填ミスや使い切ったラベルコアの取り出しは、次の手順で行って下さい。



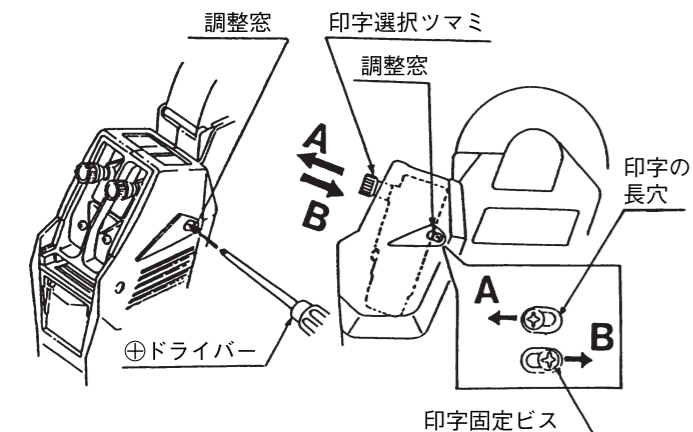
- ①必ずラベルケースカバーを開いて下さい。
- ②ラベル芯押えのつまみを、矢印の方向へ止まるまで軽くつまみながら
- ③装填ミスのラベルは、もう片方の手で上方へ持ち上げて取り出して下さい。
- ④ラベルを使い切ったラベルコアは、ラベル芯押えのつまみを軽くつまむとケース内の下方へ落ちますのでその際は、ラベラーを逆に向けて取り出して下さい。

### 3. ラベルの種類とサイズ



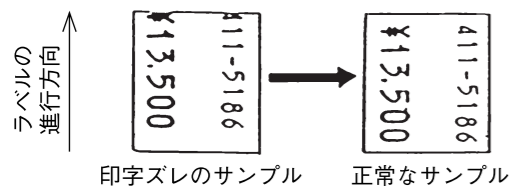
※デュオベラー216はPB-216ラベラーのラベルをそのままご使用いただけます。  
 ※デュオベラー220はPB-220ラベラーのラベルをそのままご使用いただけます。  
**【印刷レイアウトは最寄りの代理店か弊社営業拠点へご相談下さい。】**

### 5. 印字ズレの調整方法

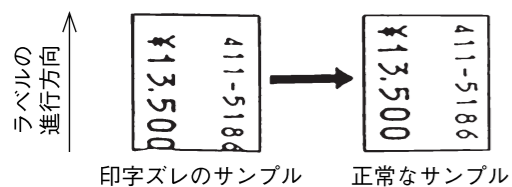


ハンドラベラーを過って落下させた場合、下図の様に印字位置がズレる場合があります。その際には①②の調整をして印字位置を合わせて下さい。

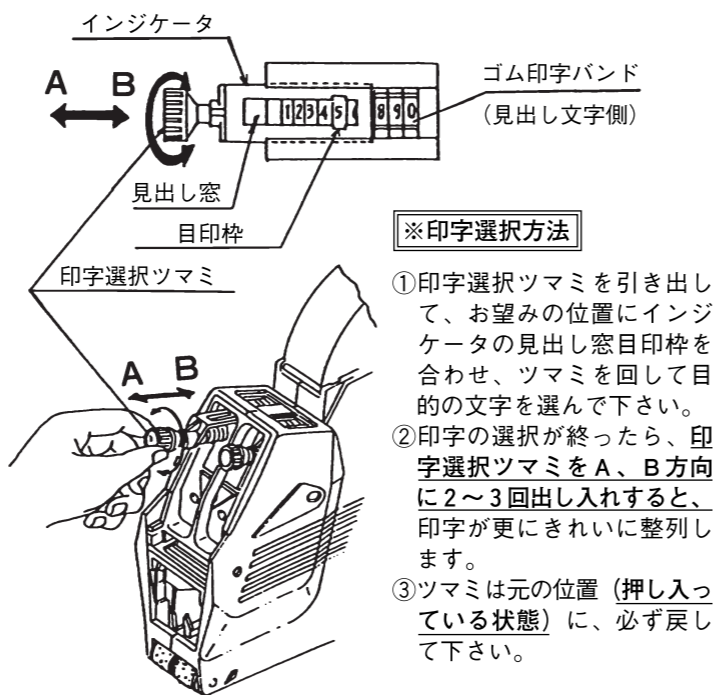
①印字位置を後に移動する場合  
 左右の印字固定ビスを緩めて下さい。そして左右の印字選択ツマミを押し、Bの方向へ印字ユニットを移動させて合わせます。合わせ終わったら左右の固定ビスを締め付けて下さい。



②印字位置を前に移動する場合  
 左右の印字固定ビスを緩めて下さい。そして左右の印字選択ツマミを引き出し、Aの方向に印字Assyを移動させて合わせます。合わせ終わったら左右の固定ビスを締め付けて下さい。



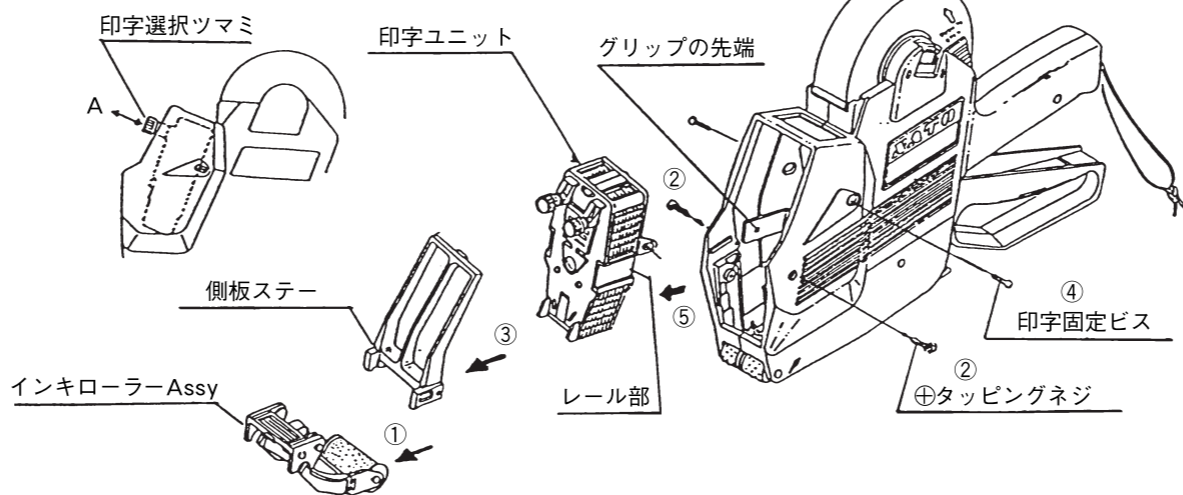
### 4. 印字選択方法と注意事項



- ※印字選択方法
- ①印字選択ツマミを引き出して、お望みの位置にインジケータの見出し窓目印枠を合わせ、ツマミを回して目的の文字を選んで下さい。
  - ②印字の選択が終わったら、印字選択ツマミをA、B方向に2~3回出し入れすると、印字が更にきれいに整列します。
  - ③ツマミは元の位置(押し入っている状態)に、必ず戻して下さい。

- ※注意事項
- ①このラベラーには見出文字汚れ防止装置の印字ストッパーが組み込まれております。
  - ②所定の位置(ニュートラル部)まで回転させると、印字バンドがストップし、印字選択ツマミが空転します。
  - ③その際には印字選択ツマミを無理に回転させずに、反対方向に回して下さい。

### 6. 印字ユニットの交換方法



- 印字ユニットの外し方
- ①インキローラーAssy(説明書■8. SATO インキローラーの交換方法と同じ要領で)外して下さい。
  - ②側板(ボディ)から左右の⊕タッピングネジを外して下さい。
  - ③側板ステーを前方へ取り外して下さい。
  - ④次に側板(ボディ)から左右の印字固定ビス(⊕タッピングネジ)を外して下さい。
  - ⑤印字ユニットの2本の印字選択ツマミを前方(A方向)に引きながら印字ユニットの左右のレール部をグリップの先端から引き抜き外して下さい。
- ※印字ユニット取り付けの時は逆の手順で行って下さい。

### 7. ラベラーの手入れ方法

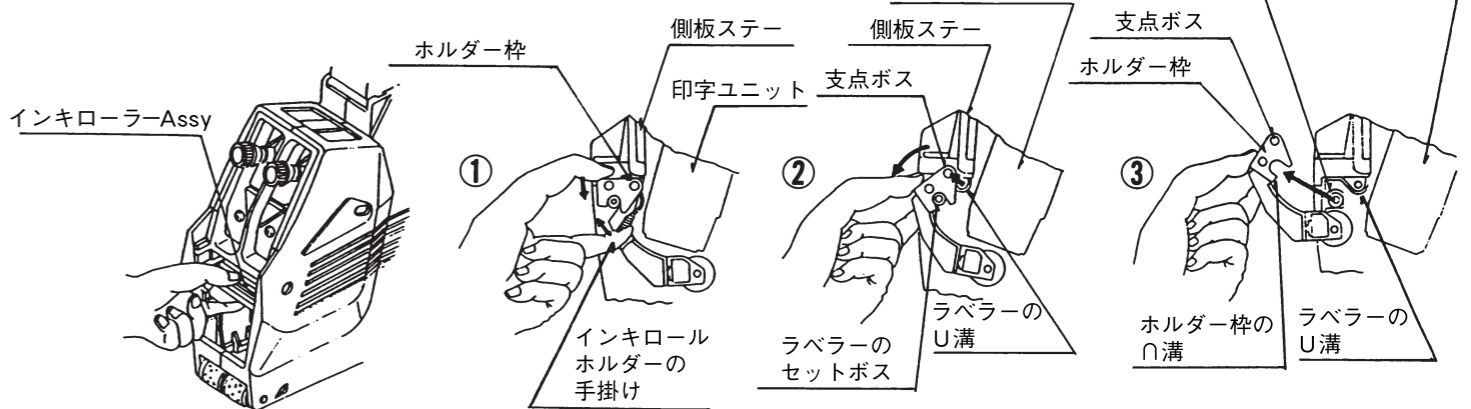
※長い期間ラベラーをご使用になりますと、ラベルの糊やほこりが付着して機械の故障の原因になりますので、定期的な清掃が必要です。

※下蓋を開き送りローラーや、貼付ローラー、下蓋コ口、下蓋内側に付着した糊やほこりを布又は綿棒で拭き取って下さい。  
 ※プラテンを開き付着した糊やほこりを、布又は綿棒で拭き取って下さい。

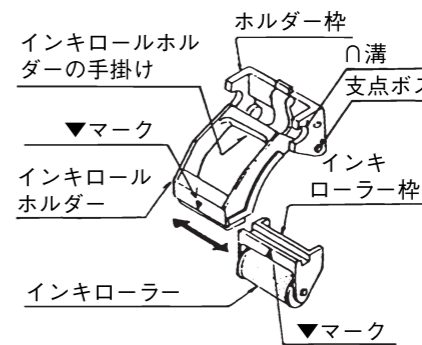
清掃には、ベンジンかアルコールをご使用下さい。

### 8. SATO インキローラーの交換方法

- ★インキローラーはかならず SATO の表示のあるインキローラーをご使用下さい。
- ★このインキローラーは交換式です。インキの補充は絶対出来ません。



- ※インキローラーAssyの外し方
- ①ホルダー枠とインキロールホルダーの手掛け部分を、手で図の矢印方向にはさみ持ち、握って下さい。
  - ②握ったままの状態、ホルダー枠を更に矢印方向へ斜めに傾けて、ラベラーの側板ステーの下にある左右のU溝から、ホルダー枠左右の支点ボスを外して下さい。
  - ③斜めに傾けた状態で、ホルダー枠の左右のU溝を、ラベラーのインキローラーセットボスから矢印の方向へ引き抜き、印字ユニットの下からインキローラーAssyを取り出して下さい。
  - ④左図のインキローラーの交換が終わったら、インキローラーAssyを③②①の逆手順で、ラベラーへ差し込んでセットして下さい。



- ※インキローラーの交換方法
- ①インキロールホルダから使い終わったインキローラーを取り外す時には、インキローラー枠ごと横にスライドさせて、引き抜いて下さい。
  - ②新しいインキローラーを差し込む時には、インキローラー枠の凹溝を、インキロールホルダの凸座へ、横にスライドさせ「カチッ」と音がするまで差し込んで下さい。

セットする場合は必ず▼マークを合わせて下さい。

### 9. ラベラーのトラブル点検表

- ①ラベラーの主要部分は、強化プラスチック製の精密加工部品で構成されていますので、落下させたり投げ出したりしないで下さい。
- ②ラベラーは軽量化のため、主要部分にプラスチックを多用していますので、高温にさらすことは避けて下さい。
- ③固い品物(缶詰等)にラベルを貼る時、叩く様な使い方はしないで下さい。
- ④ラベラーの清掃や汚れ落としをする場合、シンナー、トロール等のプラスチックを溶かす薬品は、絶対にお使いにならないで下さい。このような場合はベンジンかアルコールをご使用になって下さい。
- ⑤ラベルは必ず SATO の表示のある純正ラベルをご使用下さい。それ以外のラベルを使用されての故障その他につきましては責任を負いかねます。
- ⑥インキローラーは必ず SATO の表示のあるインキローラーをご使用下さい。このインキローラーは交換式です。SATO の表示がないインキローラーを使用すると故障の原因となります。
- ⑦軟質の塩化ビニール製品や木製品に、直接印字されたラベルを貼ると、インキが転写する場合があります。万一、インキが商品に転写しても、責任は負いかねますのでご注意ください。
- ⑧デュオベラー216/220は、全てタッピングネジを使用しています。ネジは締めすぎないようにご注意ください。締めすぎますとネジが効かなくなり、空回りします。
- ⑨ラベル貼付直後、インキが乾ききっていない場合は、触れるとインキが付着することがあります。万一インキが商品に付着しても責任は負いかねますのでご注意ください。